# モバイル調査システム「出簡調」

# 設定管理ツールリニューアルのご案内

2022年4月

株式会社マプコン

弊社のモバイル調査システム「出簡調」はあらゆる現地調査に対応できるよう、様々な工夫を凝らし ており、その特長のひとつに、ユーザーが調査項目を自由に変更できる点がございます。

調査項目は「**Dekacho 設定管理ツール」**で編集を行うことが可能ですが、今回その設定管理ツールを より分かり易く操作できるよう、リニューアルいたしました。

本資料では、差し替えの手順、使用方法について記載いたしました。

ぜひこれからもご活用いただけますよう、お願い申し上げます。

内容

出簡調ユーザー様 ≪プログラム差し替えのお願い≫	2
新ツールのポイント	2
はじめに	2
調査票を作成する	3
調査データを作成する	0

出簡調ユーザー様 《プログラム差し替えのお願い》

① インストール

最新版のインストーラーでは、設定ツールも同梱されています。新たにインストールすることで ショートカットも自動で作成されます。

インストーラーダウンロード

 既存の環境にコピー 下記よりダウンロードいただき、「Dekacho2」インストールフォルダにコピーしてください。

設定ツールダウンロード

なお、「Dekacho2」フォルダ内の下記は旧ツールの関連ファイルです。削除して頂いて構いません。 ¥Dekacho2¥Lib

 ${\tt \begin{tabular}{ll} {\tt \begin{tabular} {\tt \begin{t$ 

#### 新ツールのポイント



- ・ 出簡調での入力画面と同じデザインで、より分かりやすくイメージがつきやすくなりました。
- ・ 入力方式を選んでから設定するなど、設定手順が分かりやすくなりました。

はじめに

 出簡調で使うデータを作成するために必要な、2つの手順について説明します。
 詳細は、最新の『出簡調\_管理設定マニュアル』をご参照ください。
 マニュアルダウンロード
 調査票を作成する
 (管理設定マニュアル 3.調査項目など を設定する)

 調査用のデータを作成する
 (管理設定マニュアル 3.調査項目など を設定する)

## 調査票を作成する

① DekaSettingsManager.exe を起動すると、下図のように新規作成モードで起動します。

🔊 🖉 🐸 🖬 🕈	未保存設定テータ.txt	- 0
	調査レイヤー設定 ×	
	新規調査レイヤー	
	OK キャンセル	

#### 新規に作成する場合

調査レイヤー名(調査票のタイトル)を入れて、調査項目の設定に進みます。

## ファイルを編集する場合

[キャンセル]し、左上のアイコンメニューもしくは アイコンからファイルを開いてください。

2 調査項目を設定するには、[▼追加]を押すと、下図のように入力方式を選択するダイアログが開きます。

🙀 🖉 🐸 🖬 🕫	未保存設定テータ.txt [ 変更 ]		-		×
水路調査 🛛					•
調査レイヤー設定		<ul> <li>調査員&gt;&gt; 編集 &gt;&gt;</li> <li>メモ作図シンボル&gt;&gt;</li> </ul>	編集	>>	
	調査項目 選択ダイアログ	×			
	追加する調査項目を選択してくださ	501			
	祝中選択項目				
	辞書人力項目	フルタリンリストの知道状態			
	特別通び項目				
	ステハノが現日	ステノノリノオーム			
	日付入力項目	日付入力のフォーム			
	色入力項目	カラーを選択するフォーム			
	文字入力項目R	リレーション機能に対応した文字入力フォーム			
	個別写真フィールド項目	調査項目単位に写真を登録するフォーム			
		+42也ル			
AD1					

入力方式	
択一選択項目	択一の選択肢(1項目=1行)
辞書入力項目	択一の選択肢(プルダウンリストを利用)
複数選択項目	複数選択可の選択肢
文字入力項目	文字入力フォーム
数值入力項目	数値入力フォーム (整数・長整数・実数)
日付入力項目	日付・時刻入力フォーム(日付時刻・日付・時刻)
色入力項目	カラーパレットからの色選択(択一)フォーム
文字入力項目 R	関連資料のファイル(ファイルパス)を登録
個別写直フィールド百日D	1項目あたり1ファイルの写真・画像を登録
	もしくは、この項目から撮影した写真を登録

③ 入力方式を選択すると、入力項目を設定するダイアログが開きますので、選択肢を設定してください。

### (例)辞書入力項目

タイトルを入れ、<u>必須入力</u>の項目として設定し ます。

この入力方式の選択肢はコードが必要ですが、 選択肢を入力すると、自動で附番されます。 手入力で変更することも可能です。

耐力。	5.検			
項目表	示名と必須/任意、選択肢名称と選択	限コード		
選択肢	技名称	必須/任意	表示対象	
(*60	き	必須	しない	
No	選択項目名	選択肢コード		
1	未設定	1		
2	動かない	2		
3	わずかに動く	3		
4	大きく動く	4		
5				
6				
7				
8				_

基本の設定			
調査項目タイトル	項目のタイトル		
必須・任意	調査時に入力していない場合、「必須」にすることで警告		
	メッセージを表示します		
表示対象	地図上でこの項目に入力された文字を表示させたい場合		
	に使用します ※文字入力項目、辞書入力項目のみ		
調査項目	選択肢/入力フォームの項目名です		

※入力方式によっては、上記以外の設定があります。

- ④ ③と同じ要領で、調査項目・調査員リストを作成します。
   ※メモ作図シンボルの設定は必須ではありません。セットする場合は、実際に出簡調を動作する環境でのファイルパスを入力してください。詳細は「出簡調\_管理設定マニュアル」の「3.3 定義ファイルの解説」をご参照ください。
- ⑤ すべての調査項目を設定したら、左上のアイコンから「名前を付けて保存」もしくは「上書き保存」 で出簡調設定ファイル(\*.txt)に保存します。このファイルは以下のような内容になっています。



※テキストファイルについての詳細は「出簡調\_管理設定マニュアル」の「3.3 定義ファイルの解 説」をご参照ください。以上で、調査票の作成は終了です。

	Dekacho2 新規プロジェクト生成ツール	作成した <b>出館調設定ファイル(* tyt)</b> - 中美ファイル
	新しく現場調査用プロジェクトを生成します	
	編集された定義ファイル(テキスト形式)	座標系 09 系 ~
	C:¥Dekacho2¥ブロック塀チェック票.txt	
	プロジェクトファイル保存先	
	E:¥調査データ¥ブロック塀点検.pcm 🔨	
	○データ領域指定KMLファイル	作成する調査データの保存先・ファイル名
Dekacho2 ブロジェクト生成	●データ領域指定URL	
	http://maps.gsi.go.jp/#14/35.316036/139.284496/&	base=std&ls=std&disp=1&vs=c1地理院地图サイト参照
	○任意の座標のCADデータ 調査エリアは地理	<mark>院地図の</mark>
Γ	該当エリアの URL き	を貼り付け
	該当領域の地理院地図を予めダウンロードしておく (個別タイルではなく) ビラミッド型TIFFファイルに統	□ 該当領域の道路中心線タイルを予めダウンロードしておく 「道路ネットワークレィヤーとして利用)
	□ 他の座標付画像データ(GeoTiff等)を登録する	>>
	UID(調査対象物の通し番号)の開始番号 0	
	☑ 起動時に開くプロジェクトに設定する	実行する 閉じる

「Dekacho2 新規プロジェクト生成」を起動し、調査用データを作成します。

※詳細は「出簡調\_管理設定マニュアル」の「4. 調査用プロジェクトを作成する」をご参照ください。

### (出簡調での表示イメージ)

🙀 🗅 🖉 🐸 🖬 •	C:\Dekacho2\プロック塀	チェック票.txt [ 変更 ]		- 0 ×
ブロック塀チェック票 🔟				
調査レイヤー設定	変更	調査員>> 編集 >>		
調査年月日		追加	1	長谷川
<u>調査年月日</u>	>> 編集 >>		2	鈴木
寸法		追加	3	五十嵐
塀の高さ	>> 編集 >>	]	4	五十鈴
塀の厚さ	>> 編集 >>		メモ作図シンボル	レ>> 編集 >>
使用状況		追加	要注意	×
塀単独	>> 編集 >>			



以上